

学校だより 特別号

特集

学校評価（前期）令和２年１２月

京都市立醍醐小学校

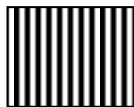
学校長 横山 知史

TEL
571-0001

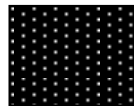
学校教育目標

「次代と未来を創る 醍醐の子を育てる」

～広い視野と豊かな心をもち、共に支え 高め合う子ども～



そう思う



大体そう思う



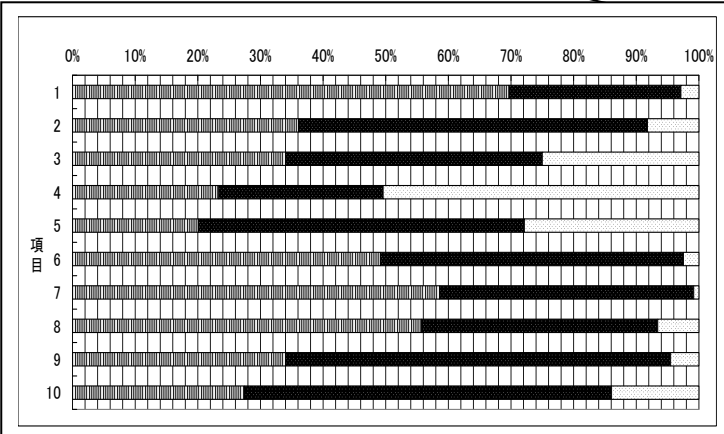
そう思わない

アンケート項目（児童）	
1	学校は楽しい。
2	家では自分から進んで学習している。
3	本を読むことが好き。
4	自分から進んであいさつをしている。
5	学校や学習のルールを守っている。
6	友だちと仲よくしている。
7	自分にはよいところがあり、好きだと思っている。
8	将来の夢や目標がある。
9	自分は地域の人たちに大切にされていると感じる。
10	自分の住んでいる「醍醐のまち」のことが好き。

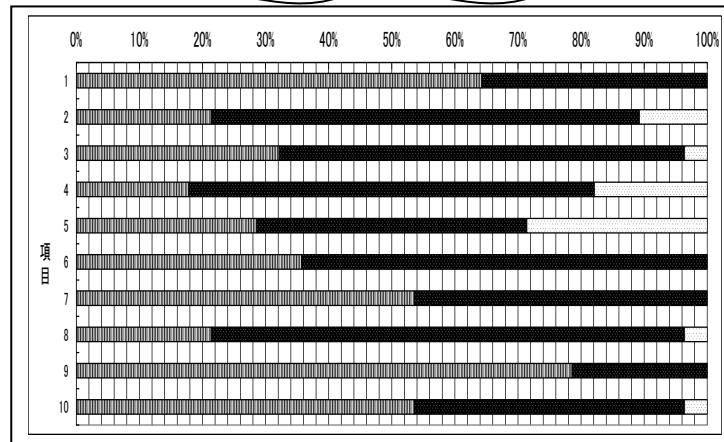
アンケート項目（保護者）	
1	子どもは楽しく学校に行っている。
2	子どもは基礎学力が身についている。
3	子どもは家庭学習が習慣化している。
4	子どもに読書の習慣が身に付いている。
5	子どもは自分から進んで挨拶をしている。
6	子どもは学校のきまりや約束を守っている。
7	子どもは友だちを思いやり、仲よくしている。
8	早寝・早起き・朝ごはんを心がけている。
9	子どものよいところを伸ばしたりほめたりしている。
10	子どもに将来の夢や目標をもたせるよう働きかけている。

アンケート項目（教職員）	
1	子どもは楽しく学校生活を送っている。
2	子どもは基礎学力が身についている。
3	子どもは家庭学習の習慣が身についている。
4	子どもは読書の習慣が身についている。
5	子どもは自分から進んで挨拶をしている。
6	子どもは学校や学級のきまりや約束を守っている。
7	子どもは友だちを思いやり、仲よくしている。
8	子どもは早寝早起き朝ごはんを心がけている。
9	子どもは地域の人たちに大切にされている。
10	子どもは「醍醐のまち」のことが好きだと思っている。

保護者

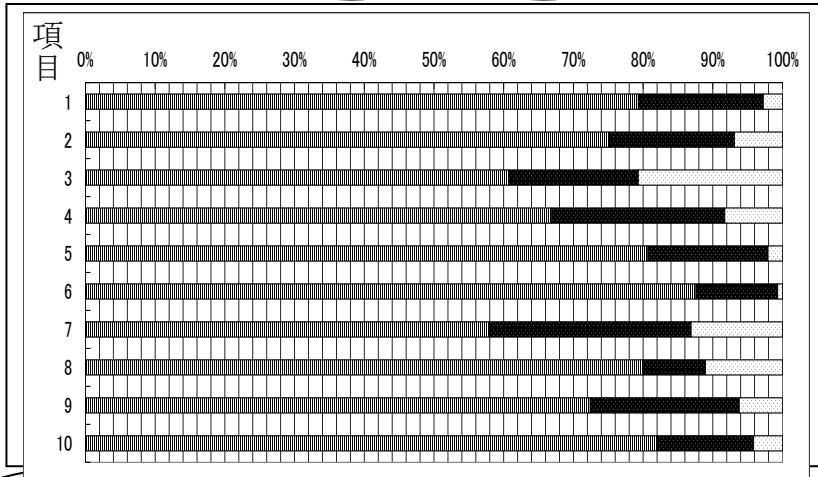


教職員



本校では、学校教育目標の実現を目指し、学校評価としてアンケートを年に２回行っています。児童と保護者、地域の方々・教職員を対象に実施した前期のアンケートの結果をお知らせいたします。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。この結果を生かし、学校運営の改善と発展を目指し、より一層教職員一同励んでいきたいと思っています。

児童 1～3年



＜家で家庭学習をしていますか＞

令和元年度と比べ、１～３年生は９３％、４～６年生は８０．７％、平均して８６．９％で１０％上がっています。家庭との連携を密にして、家庭学習の習慣化を図る取組を続けていき、勉強することの楽しさを子どもたちに味わわせていきたいと思っています。

＜学校だよりやホームページで学校の様子が伝わってくる＞

昨年度は９０．６％に対して、今年度は９２．６％と２％上がりました。ホームページの１週間にアップする量を全体的にバランスよく設定していけるようにしていきたいと思っています。

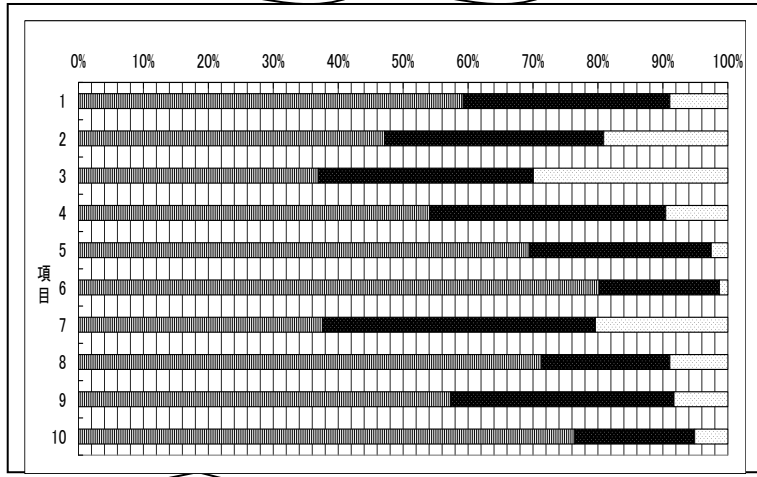
＜子どもは自分から進んで挨拶をしている＞

昨年度の５２．２％に対して、今年度は７１．４％と１９．２％上がりました。本校でのあいさつの取組の結果、少しずつ子どもたちのあいさつに対する意識の向上が見られてきたと思います。

＜学校は質問や相談をしやすい雰囲気がある＞

昨年度の９１．３％に対して、今年度は９５．６％と４．３％上がりました。学校に対して親しみをもっていただけるように、笑顔で対応すること、教職員が子どもの手本となるようなあいさつをすることを心がけていきたいと思っています。

児童 4～6年



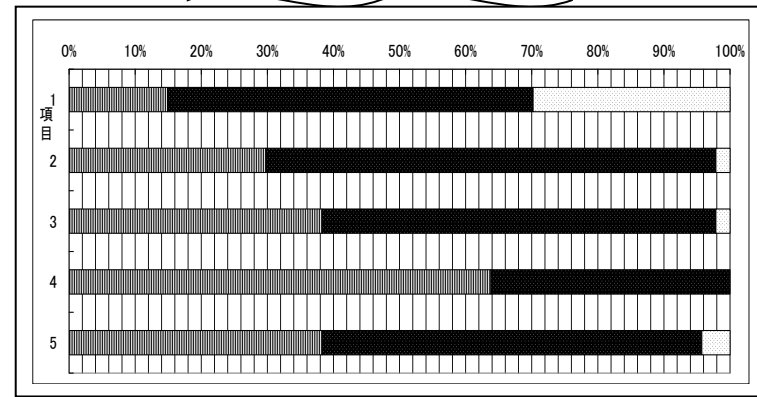
＜友達となかよくしていますか＞

低学年９９．３％、高学年は９８．７％で令和元年度と比べ、１．５％上がっています。今後も心豊かでやさしい子どもを育てていくために、コミュニケーション能力の育成や道德教育の充実にさらに力を入れて取り組んでいきます。

アンケート項目（地域）

1	醍醐の子どもは自分から進んで挨拶をしている。
2	醍醐の子どもは学校や社会のきまりや約束を守っている。
3	醍醐の子どもは他人を思いやり、仲よくしている。
4	醍醐の子どもは地域行事に積極的に参加している。
5	学校だよりやホームページで学校の様子が伝わっている。
6	学校は質問や相談をしやすい雰囲気がある。

地域



自ら学び続け、創造力のある子ども

学校や家で、自分から読書をしていますか。

昨年度のアンケートでは、「そう思う」「大体そう思う」と回答したのは、72.2%で、今年度、1～3年は79.6%、4～6年は70%、平均して74.8%と2.6%上がっています。保護者の方でも前回比が0.4%上がっています。図書館でも授業ができるようにホワイトボードの設置、学校図書館司書による本の読み聞かせや本の紹介といった取組を通し、子どもたちがさらに本に親しみをもち、自ら読書をするようになってくれたらと思います。本を読むことで読解力が付き、学力向上に繋がっていかれたらと思います。

豊かな感性をもち、人やものを大事にできる子ども

学校や学級の約束やルールを守っていますか。

今年度、「そう思う」「大体そう思う」と回答したのは、97.6%で、昨年度の95.3%より2.3%上がっています。保護者も97.5%で、昨年度の96.7%より0.8%上昇しています。教職員では100%という結果になりました。今後も「醍醐小学校の約束」を基本に全校できまりを守る態度の指導を引き続き徹底し、進めていきます。

心身をきたえ、自己指導力を高めていける子ども

早寝・早起き朝ごはんを心がけている。

今年度、1～3年は86.6%、4～6年は85.3%、平均して85.6%と、昨年度と同じ結果になりました。保護者の方では前回と比べ0.3%とやや下がっています。高学年ほど就寝時刻が遅いということやテレビの視聴やスマホ・ゲームなどのやり過ぎ等が要因の一つと考えられます。児童対象に「スマホ・ケータイ教室」に取り組んでいます。スマートフォンや携帯電話の使い方やルールをもう一度見直し、正しい使い方ができるようにご家庭でも話し合っただけたらと思います。学校も引き続き「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを指導していきます。

～「ふるさと醍醐」で子どもを育む、保護者・地域・学校の連携～ 令和2年11月2日（月） 学校運営協議会より

理事長より

- ・醍醐小学校の子どもたちは穏やかに育っているが、先生方もコロナ禍の中で子どもたちと十分に触れ合う時間をもって見守ってほしい。
- ・醍醐学区の地域もPTAの方々と共に学校と一丸となって子どもたちを見守っていききたい。



学校長より

- ・醍醐小学校は地域に愛される学校だと感じている。醍醐ブランドを自負し、醍醐プライドをもてる学校にしたい。
- ・ウィズコロナの取組も行っている。3密を避け、醍醐スポーツDAYを行った。朝ランニング、部活動も開始した。地域の皆様のご協力をいただきながら放課後まなび教室、土曜塾も開始している。
- ・来年度は150周年を迎えるため、今後も醍醐小学校をよろしくお願い致します。

高橋養護教諭より

- ・本校では生活リズム見直し週間に取り組んでいる。
- ・休校明けに心身ともに不調を訴える児童がいる。
- ・十分な睡眠をとってリズムを立て直してほしい。



生徒指導主任 住得教諭より

- ・低学年の子どもたちが高学年になっても元気よくあいさつできるようにしていきたいと思う。
- ・「あいさつの日」を設定している。子どもたちの意識付けになっていると思う。



本校の図書館教育の取組について 図書館主任 大矢教諭より

- ・アンケートの結果より学校では読書はするが家庭ではしない子が多い。また高学年の読書離れが少し食い止められているように感じる。
- ・読解力を高めるためにも授業の中でも読書に取り組んでいきたい。
- ・学校図書館司書による読み聞かせ、学力向上チームとの連携、読書ノートを活用など今後も工夫していきたい。